

## 平成25年度組織改正の概要について

### 1 県民生活の安全・安心を守る体制

#### (1) 危機管理体制の強化及び地域防災体制の強化(1課2室体制の構築)

- 南海トラフ巨大地震等に備えた防災対策の必要性や平成24年梅雨前線豪雨を踏まえ、危機管理体制と防災対策を強化するため、防災危機管理課を再編し、「防災危機管理課」に「企画班」及び「危機管理班」を設置するとともに、「防災対策室」を設置し、同室に「防災対策班」及び「情報通信班」を設置する。
- 防災士や自主防災組織と消防団の連携を図り、地域の防災機能を強化するため、地域防災に関する業務を防災危機管理課から消防保安室に移管し、消防保安室の保安班を「地域防災・保安班」に改称する。
- 地域の防災対策を強化するため、各振興局に担当職として「地域防災監」を設置する。

#### (2) 家畜防疫体制の強化

- 家畜防疫体制の強化を図るため、家畜保健衛生所を所管する畜産振興課に家畜衛生飼料室から「衛生環境班」を移管する。
- 県の保有する基幹種雄牛等への家畜伝染病の罹患リスクを低減させるため、農林水産研究指導センター畜産研究部に「種雄牛チーム」を設置する。

### 2 活力ある地域をつくるための体制

#### (1) 畜産振興体制の強化

大分県産肉用牛のブランド力の向上と家畜防疫体制の強化を図るため、畜産振興課及び家畜衛生飼料室を「畜産振興課」及び「畜産技術室」に再編する。  
 「畜産振興課」には「管理予算班」、「畜産企画班」、「肉用牛推進班」及び「衛生環境班」を設置し、「畜産技術室」には「食肉鶏卵班」及び「酪農・飼料班」を設置する。(一部再掲)

#### (2) 電磁力応用技術を活用する企業への支援体制の強化

省エネ・高効率に資する電磁力応用技術を活かした新製品・新技術開発の支援等を行うため、産業科学技術センターに「電磁力担当(電磁力応用技術センター)」を設置する。

#### (3) ポートセールス推進体制の強化

ポートセールスを港湾のハード整備と一元化し、効果的に進めるため、港湾課に港湾経営室の機能を統合・強化し、「ポートセールス推進監」及び「港湾振興班」を設置する。

### 3 将来の大分県の発展に向けた体制

#### (1) 芸術文化ゾーン創造に向けた組織体制の整備

芸術文化ゾーン創造委員会の最終答申に基づき、芸術文化を活用して教育、産業、福祉、医療など様々な分野の課題解決に部局横断的に取り組むとともに、県立総合文化センターに加え、県立美術館の指定管理者となり、県の総合的な芸術文化の振興を担うことが望ましいとされた文化スポーツ振興財団への支援を強化するため、文化スポーツ振興課の文化活動支援班を「芸術文化振興班」に改称する。

## ◎平成25年度組織改正図

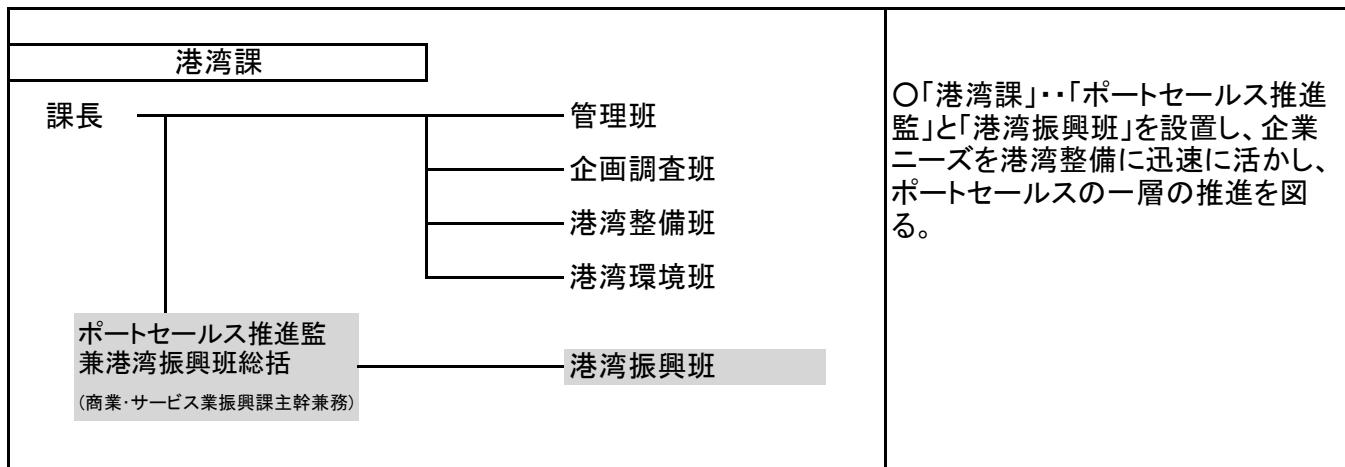
### ○危機管理体制の強化及び地域防災体制の強化(1課2室体制の構築)

<p>防災危機管理課</p> <p>課長 ————— 企画班 ————— 危機管理班</p>	○「防災危機管理課」…防災・危機管理の総括と原子力災害や武力攻撃事態等の自然災害を除く危機管理事象を担当する。
<p>防災対策室 (新設)</p> <p>室長 ————— 防災対策班 ————— 情報通信班</p>	○「防災対策室」…地震や津波、豪雨等の自然災害対策を担当する。
<p>消防保安室</p> <p>室長 ————— 消防班 ————— 地域防災・保安班 —— 防災航空管理監 ————— 防災航空隊</p>	○「消防保安室」…自主防災組織と消防団との連携等により地域の防災機能の強化を図る。
<p>振興局</p> <p>※6振興局共通</p> <p>局長 — 次長 — 地域防災監 (次長兼務) — 総務部長 (次長兼務) — 総務班 (次長兼務) (新設)</p>	○「地域防災監」…地域での情報収集や市町村支援等の機能強化を図る。

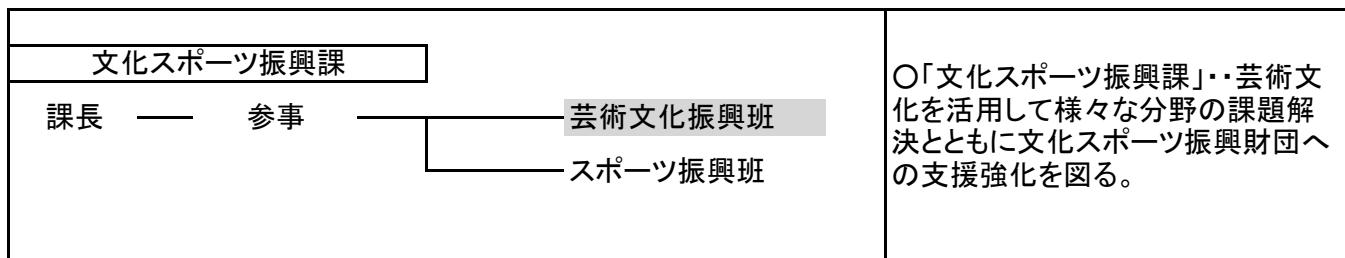
### ○畜産振興体制の強化

<p>畜産振興課</p> <p>課長 ————— 参事 ————— 管理予算班 ————— 畜産企画班 ————— 肉用牛推進班 ————— 衛生環境班</p>	○「畜産振興課」…家畜防疫に関する業務を一元化して所管とともに、肉用牛の肥育に関する飼育技術指導、団体指導、流通対策などを一元的に行い、大分県産肉用牛のブランド力の向上を図る。
<p>畜産技術室 (新設)</p> <p>室長 ————— 食肉鶏卵班 ————— 酪農・飼料班</p>	○「畜産技術室」…肥育牛を除く畜産農家に関する業務を集約化して、生産技術指導と力強い経営体の育成に係る施策との連携により、農家所得の向上を図る。

## ○ポートセールス推進体制の強化



## ○芸術文化ゾーン創造に向けた組織体制の整備



(参考)

- |               |               |
|---------------|---------------|
| ○ 部局の増減       | 8 → 8(増減なし)   |
| ○ 局           | 1 → 1(増減なし)   |
| ○ 課(局、所、室)の増減 | 65 → 65(増減なし) |
| ○ 課内室の増減      | 26 → 26(増減なし) |
| ○ 地方機関の増減     | 66 → 66(増減なし) |

○「港湾課」・「ポートセールス推進監」と「港湾振興班」を設置し、企業ニーズを港湾整備に迅速に活かし、ポートセールスの一層の推進を図る。

○「文化スポーツ振興課」・芸術文化を活用して様々な分野の課題解決とともに文化スポーツ振興財団への支援強化を図る。

**平成25年度組織改正対照表**

平成25年4月1日付 NO.1

**【本庁】**

<b>現 在</b>	<b>改 正 案</b>	<b>改正内容等</b>
<b>総務部（部長1、審議監1）</b>  知事室 行政企画課 総務企画監 県有財産経営室 県政情報課 法務室 人事課 人事企画監、給与厚生監 財政課 財政企画監 税務課 市町村振興課 市町村振興監 総務事務センター	<b>総務部（部長1、審議監1）</b>  知事室 行政企画課 総務企画監 県有財産経営室 県政情報課 法務室 人事課 人事企画監、給与厚生監 財政課 財政企画監 税務課 市町村振興課 市町村振興監 総務事務センター	
<b>企画振興部（部長1、審議監1、局長1）</b>  政策企画課 総務企画監 国際政策課 パスポート室 文化スポーツ振興課 広報広聴課 統計調査課 県立美術館推進局 美術館建設監 <b>観光・地域局</b> 観光・地域振興課 集落応援室 景観・まちづくり室 交通政策課	<b>企画振興部（部長1、審議監1、局長1）</b>  政策企画課 総務企画監 国際政策課 パスポート室 文化スポーツ振興課 広報広聴課 統計調査課 県立美術館推進局 美術館建設監 <b>観光・地域局</b> 観光・地域振興課 集落応援室 景観・まちづくり室 交通政策課	※芸術文化ゾーン創造委員会の最終答申に基づき、芸術文化を活用して教育、産業、福祉、医療など様々な分野の課題解決に部局横断的に取り組むとともに、県立総合文化センターに加え、県立美術館の指定管理者となり、県の総合的な芸術文化の振興を担うことが望ましいとされた文化スポーツ振興財團への支援を強化するため、文化スポーツ振興課の文化活動支援班を「芸術文化振興班」に改称
<b>福祉保健部（部長1、審議監1）</b>  福祉保健企画課 総務企画監 地域福祉推進室 監査指導室 医療政策課 地域医療政策監 薬務室 健康対策課 健康危機管理監 国保医療室 高齢者福祉課 こども子育て支援課 障害福祉課	<b>福祉保健部（部長1、審議監1）</b>  福祉保健企画課 総務企画監 地域福祉推進室 監査指導室 医療政策課 地域医療政策監 薬務室 健康対策課 健康危機管理監 国保医療室 高齢者福祉課 こども子育て支援課 障害福祉課	
<b>生活環境部（部長1、審議監2、危機管理監1）</b>  生活環境企画課 総務企画監 地球環境対策課 県民生活・男女共同参画課 私学振興・青少年課 食品安全・衛生課 環境保全課 廃棄物対策課 産業廃棄物対策監 防災危機管理課 <u>(新設)</u> 消防保安室 防災航空管理監 人権・同和対策課	<b>生活環境部（部長1、審議監2、危機管理監1）</b>  生活環境企画課 総務企画監 地球環境対策課 県民生活・男女共同参画課 私学振興・青少年課 食品安全・衛生課 環境保全課 廃棄物対策課 産業廃棄物対策監 防災危機管理課 防災対策室 消防保安室 防災航空管理監 人権・同和対策課	※南海トラフ巨大地震等に備えた防災対策の必要性や平成24年梅雨前線豪雨を踏まえ、危機管理体制と防災対策を強化するため、防災危機管理課を再編し、「防災危機管理課」に「企画班」及び「危機管理班」を設置するとともに、「防災対策室」を設置し、同室に「防災対策班」及び「情報通信班」を設置。 ※防災士や自主防災組織と消防団の連携を図り、地域の防災機能を強化するため、地域防災に関する業務を防災危機管理課から消防保安室に移管し、消防保安室の保安班を「地域防災・保安班」に改称
<b>商工労働部（部長1、審議監1）</b>  商工労働企画課 総務企画監 経営金融支援室 工業振興課 産業企画監 産業集積推進室 情報政策課 情報政策監 商業・サービス業振興課 販路対策監 企業立地推進課 労政福祉課 雇用・人材育成課	<b>商工労働部（部長1、審議監1）</b>  商工労働企画課 総務企画監 経営金融支援室 工業振興課 産業企画監 産業集積推進室 情報政策課 情報政策監 商業・サービス業振興課 販路対策監 企業立地推進課 労政福祉課 雇用・人材育成課	※班総括の組織マネジメント機能の強化や情報システムのクラウドコンピューティング対応等の新規・拡大業務への対応のため、情報政策課のシステム開発班を「システム開発第一班」及び「システム開発第二班」に再編 ※緊急雇用基金事業を就業支援と一体的に行うため、雇用・人材育成課の緊急雇用対策班の機能を同課の就業支援班に統合

現 在	改 正 案	改正内容等
<b>農林水産部（部長1、審議監2）</b> <p>農林水産企画課 総務調整監 構造改革企画監 農地農振室 工事技術管理室 団体指導・金融課 研究普及課 農山漁村・担い手支援課 集落・水田対策室 おおいたブランド推進課 流通企画監 園芸振興室 <u>畜産振興課</u> <u>畜産衛生飼料室</u> 農村整備計画課 農村基盤整備課 林務管理課 林産振興室 森林保全課 森との共生推進室 森林整備室 漁業管理課 水産振興課 漁港漁村整備課</p>	<b>農林水産部（部長1、審議監2）</b> <p>農林水産企画課 総務調整監 構造改革企画監 農地農振室 工事技術管理室 団体指導・金融課 研究普及課 農山漁村・担い手支援課 集落・水田対策室 おおいたブランド推進課 流通企画監 園芸振興室 <u>畜産振興課</u> <u>畜産技術室</u> 農村整備計画課 農村基盤整備課 林務管理課 林産振興室 森林保全課 森との共生推進室 森林整備室 漁業管理課 水産振興課 漁港漁村整備課</p>	※大分県産肉用牛のブランド力の向上と家畜防疫体制の強化を図るため、畜産振興課及び家畜衛生飼料室を「畜産振興課」及び「畜産技術室」に再編 「畜産振興課」には「管理予算班」、「畜産企画班」、「肉用牛推進班」及び「衛生環境班」を設置し、「畜産技術室」には「食肉鶏卵班」及び「酪農・飼料班」を設置
<b>土木建築部（部長1、審議監2）</b> <p>土木建築企画課 総務調整監 公共工事入札管理室 建設政策課 企画調整監 工事検査室 用地対策課 道路課 道路保全整備室 河川課 防災調整監 港湾課 (新設) <u>港湾経営室</u> 砂防課 都市計画課 公園・生活排水課 建築住宅課 公営住宅室 施設整備課 高速道対策局</p>	<b>土木建築部（部長1、審議監2）</b> <p>土木建築企画課 総務調整監 公共工事入札管理室 建設政策課 企画調整監 工事検査室 用地対策課 道路課 道路保全整備室 河川課 防災調整監 港湾課 ポートセールス推進監 (廃止) 砂防課 都市計画課 公園・生活排水課 建築住宅課 公営住宅室 施設整備課 高速道対策局</p>	※ポートセールスを港湾のハード整備と一元化し、効果的に進めるため、港湾課に港湾経営室の機能を統合・強化し、「ポートセールス推進監」及び「港湾振興班」を設置
<b>会計管理者</b> <b>会計管理局（局長1）</b> <p>会計課 総務企画監 審査・指導室 用度管財課</p>	<b>会計管理者</b> <b>会計管理局（局長1）</b> <p>会計課 総務企画監 審査・指導室 用度管財課</p>	

## 【地方機関】

平成25年4月1日付 NO.1

現 在	改 正 案	改正内容等
総務部 振興局	総務部 振興局	※地域の防災対策を強化するため、各振興局に担当職として「地域防災監」を設置
商工労働部 産業科学技術センター	商工労働部 産業科学技術センター	※省エネ・高効率に資する電磁力応用技術を活かした新製品・新技術開発の支援等を行うため、産業科学技術センターに「電磁力担当（電磁力応用技術センター）」を設置
農林水産部 農林水産研究指導センター	農林水産部 農林水産研究指導センター	※県の保有する基幹種雄牛等への家畜伝染病の罹患リスクを低減させるため、農林水産研究指導センター畜産研究部に「種雄牛チーム」を設置し、豊後牛改良チーム及び肉用牛・酪農チームを「肉用牛改良肥育チーム」及び「肉用牛繁殖・酪農チーム」に再編 ※作付けが拡大したかんしょ（甘太くん）など、イモ類の試験研究の比重が増加することから、農林水産研究指導センター農業研究部のネギ類チームを「ネギ・イモ類チーム」に改称

- 部局の増減 8 → 8 (増減なし)
- 局 1 → 1 (増減なし)
- 課（局、所、室）の増減 65 → 65 (増減なし)
- 課内室の増減 26 → 26 (増減なし)
- 地方機関の増減 66 → 66 (増減なし)